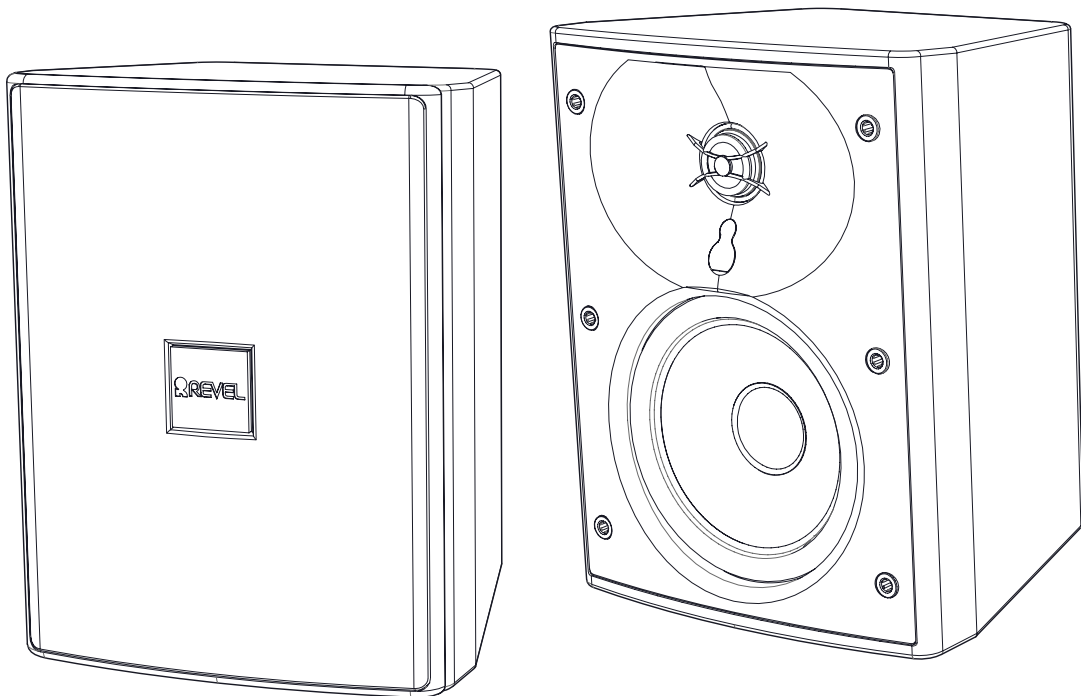


REVEL[®]

**Extreme Climate Series(エクストリーム・
クライメイト・シリーズ)
Outdoor Monitors(アウトドアモニター)
M55XCおよびM80XC
取扱説明書**



重要な安全上の指示

1. メーカーによって指定された付属品のみを使用する。
2. メーカーによって指定された、または装置と同梱されているカート、スタンド、三脚、ブラケットまたはテーブルのみを使用する。カートを使用する場合、転倒によるけがを避けるためにカートに載せて装置を移動する際には注意を払う。
3. 資格のあるサービス提供者に全ての修理を任せる。電源コードまたはプラグが破損した、装置に液体がこぼれたまたは物が落ちた、または装置が雨または湿気にさらされて正常に作動しない、または装置を落とした場合のように、装置が何らかの形で破損した場合、修理が必要である。



この商品は絶対に他の家庭ごみと一緒に処分や廃棄をしてはいけません。あなたは電気・電子機器は必ず、危険廃棄物のリサイクル用の指定された回収場所に持っていき処分する責任があります。電気・電子機器廃棄物を処分する際に、隔離と適切な回収によって、天然資源の保存を助ける事ができます。さらに、適切な電気・電子機器廃棄物のリサイクルによって、人間の健康や環境を守る事ができます。電気・電子機器の処分、回収、回収場所に関する詳しい情報は、地域の役所、家庭ごみ処理サービス、機器を購入した店または製造者に問い合わせてください。

WEEE警告

2014年2月14日にEU法として施行されたWEEE指令 (Waste Electrical and Electronic Equipment) は使用が終了した電子機器の取り扱いに大きな変化をもたらしました。

この指令の最優先目的は、電子機器の廃棄を回避する事です。次に、廃棄物を減らすために廃棄物の再利用、リサイクル、その他の形式の回収を促す事です。商品や箱に掲載されている、電気・電子機器の回収を意味するWEEE指令のロゴは、下の図のように車輪にバツ印の付いたゴミ箱で構成されています。

ROHSコンプライアンス

この製品は、電気・電子機器に含まれる特定有害物質の使用制限に関する2011年6月8日の欧州議会及び理事会指令 (2011/65/EU) に準拠しています。

目次

Revel Outdoor Monitors(レベル・アウトドアモニター)について.....	2
製品の特長.....	2
ラウドスピーカーを箱から出す.....	2
InvisBall™設置システム.....	3
入力端子保護カバーの取り付け.....	4
アンプへの接続.....	5
スピーカーの塗装.....	6
手入れ&メンテナンス.....	6
仕様.....	6

REVEL® XC EXTREME CLIMATE SERIES OUTDOOR MONITORS(レベルXCエクストリーム・クライメイトシリーズアウトドアモニター)

Revel Extreme Climate(レベル・エクストリーム・クライメイト)アウトドア・ラウドスピーカーをお買い上げいただき、ありがとうございます。設置前にこの説明書の全ページを読んで、本製品を良く理解してください。XCアウトドア・ラウドスピーカーはRevel(レベル)の妥協しない、受賞歴のあるサウンドを屋外にお届けするために設計されました。この製品は、サウンドクオリティを犠牲にすることなしに、アウトドア環境に必要な多機能性、耐久性、ハイパフォーマンスを備えています。Revel XC(レベルXC)アウトドア・ラウドスピーカーはプレミアム・アウトドア・オーディオを追求した究極のソリューションを実現しています。

XCシリーズの特長

- Extreme Climate(エクストリーム・クライメイト) (XC)の設計は屋外や、湿気があったり、濡れていたり、高湿度環境での設置に適しています
- 最新のアコースティック・レンズ・ウェーブガイド搭載、1インチ/25mmアルミニウム・ツイーター
- 5.25インチ/130mm炭素注入ポリプロピレン・コーンウーファー(M55XC)
- 8インチ/200mmアルミニウム・コーンウーファー(M80XC)
- 低インピーダンス8Ωバイパス付き70V/100V 60W可変式タップ
- 特許取得のInvisBall™設置システム
- 入力端子保護カバー付き耐候性エンクロージャーおよびグリル

ラウドスピーカーを箱から取り出す

気をつけてラウドスピーカーを箱から取り出してください。運送中の損傷がある場合は、ただちに販売店および/または配送サービスにご報告ください。後で使用できるように、発送用のダンボールおよびこん包材を保管してください。

箱の内容

Revel XC Series Outdoor Monitors(レベルXCシリーズ・アウトドア・モニター)の箱には以下の物が同梱されています:

- 取り外し可能グリル付きRevel XC Series Outdoor Monitors(レベルXCシリーズ・アウトドア・モニター)x2
- 入力端子天候保護用カバーx2
- 六角レンチx1
- InvisBall™ウォールマウントx2
- 操作説明書x1

設置の際の注意点

Revel XC(レベルXC)アウトドア・ラウドスピーカーは最高のオーディオ・パフォーマンスと耐久性を追求して設計されてきました。しかし、設置場所とポジショニングは特定の位置でのサウンドクオリティに大きな影響を及ぼします。リスニング位置の方向に向くようにラウドスピーカーを設置してください。設置システムの取り付けが安全で適切なことを確認し、ラウドスピーカーが危険を及ぼす可能性のある位置に置かれていないことをご確認ください。適切なプラン、配置、および設置により、アウトドア・ラウドスピーカーは何年ものクオリティ・サービスを実現します。



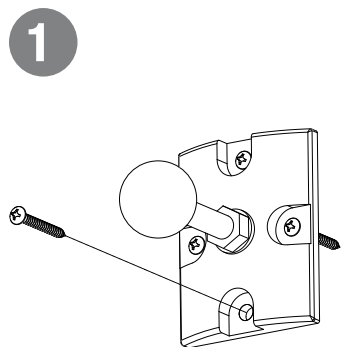
INVISIBALL設置システム

InvisiBall™はラウドスピーカーを設置する特別な方法です。InvisiBall™はラウドスピーカーの驚異的に柔軟なポジショニングができ、邪魔にならず、盗難を防止し、簡単に設置できます。

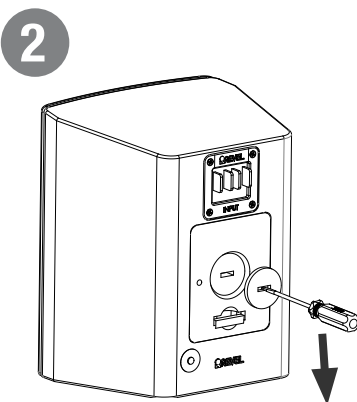
注意：このラウドスピーカーの設置はお住まいの地域の建築基準法に従って行う必要があります。ラウドスピーカーを天井または壁に設置する場合は、いかなる設置でも資格を持った請負業者か、専門技術者にご相談ください。Revel(レベル)はブラケットまたはラウドスピーカーのずさんな設置から生じた損傷に責任を負いません。

- 図1に示されているように、ねじを使用してInvisiBall™設置を行ってください。留め具のタイプが壁の素材に対して適切であること、そして壁の素材がラウドスピーカーの重量を支えられることを必ず再度お確かめください。
- プラスチックのInvisiBall™ロックアウトプラグのスロットに、幅の広い先を覆ったマイナスのねじ回しを差し込んで下に押し、図2に示されているようにスピーカーの背面からプラグを取り出してください。穴の周りに残っているプラスチックをこすり取って、ボールが穴にフィットすることを確かめてください。

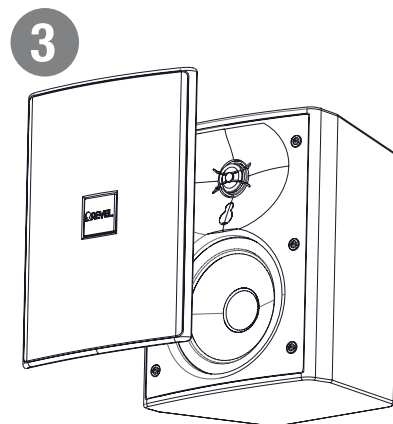
- スピーカー・エンクロージャーからグリルを取り外して、ツイーターとウーファーの中間にあるゴムのプラグを見つけください。ゴムのプラグを引っ張り上げ、六角レンチが使えるようにむき出しにして、内部の取り付け用留め金を緩めてください。プラグは六角レンチの邪魔にならないように回転させることができます。
- 付属の六角レンチをゴムのプラグの奥にある穴に差し込んでください。六角レンチが動かないと感じるまで、軽く押し続けてゆっくりと回転させてください。図4で示されているように、InvisiBall™留め金を緩めてください。
- 図5で示されているように、InvisiBall™にスピーカーを設置してください。
- 図6で示されているように、お望みの方向にスピーカーを向けて、固定されるまで留め金を締めてください。スピーカーがお望みの方向を向いている場合は、しっかりと締めてスピーカーバッフル上の穴にゴムのプラグを戻し、再度グリルを取り付けてください。**警告：絶対に締めすぎないでください。**



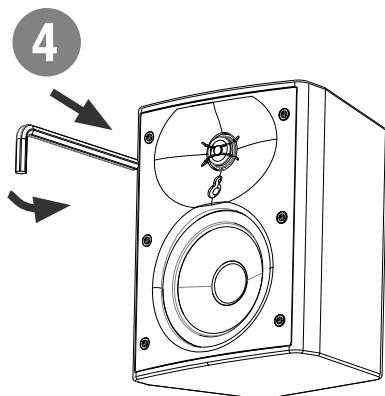
壁に取り付ける



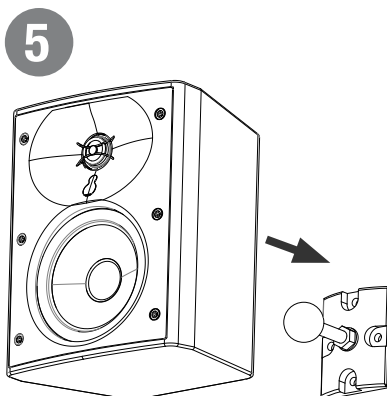
プラグを外す



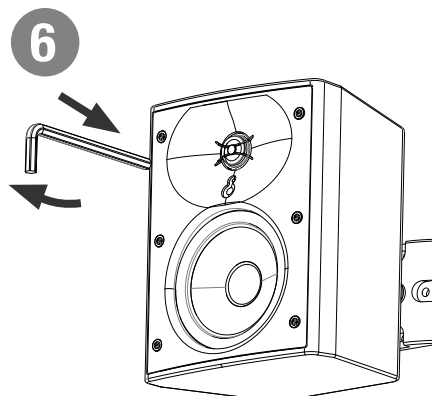
グリルを取り外す



ゴムのプラグを開けて、六角レンチを差し込み、留め金を緩める



スピーカーを取り付ける

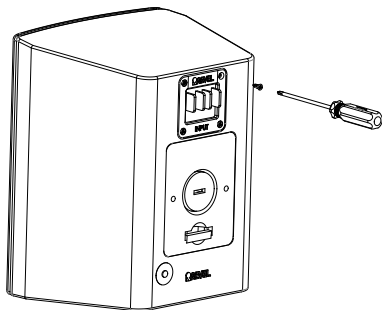


スピーカーの位置を決め、留め金を締めて、グリルを元に戻す

InvisiBallの締めつけトルクを推奨します：
26-34ポンド/インチ/30-40 kgf.cm
絶対に締めすぎないでください!

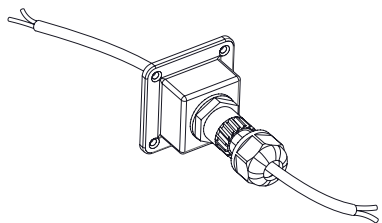
入力端子保護カバーの取り付け

ステップ1—入力端子カップの四隅にある4本のねじを取り外します。この4本のねじは保護カバーと共に再使用することはないので、脇に置いておきます。

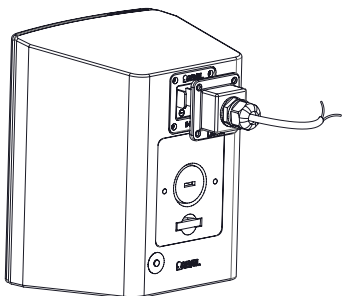


ステップ2—入力端子保護カバーの外側にあるナットを緩めます。示されているように、締めつけ金具を通して端子に接続するスピーカーケーブルを設置します。カバーの外側のナットはまだ締めないでください。

注意：幅の狭い側に締めつけ金具を使用している場合は、ナットが締まりすぎないように、レンチを使ってナットを数回締めたり緩めたりすることを強くお勧めします。ゴムの差し込み口を取り外さないでください。防水シールとして使用するために必要です。

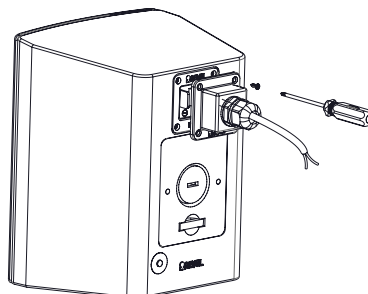


ステップ3—プラス(+)電極はプラス(+)に、マイナス(-)電極はマイナス(-)へと、適切な極性を順守するように気をつけて、ラウドスピーカーの入力端子にスピーカーケーブルを接続します。ケーブルのリード線はそれぞれの裸線(約1/4インチ/ 6.5mm)のケーブルからむき出しになった絶縁体または裸線に圧着したスパーダコネクタ(付属していません)を取り付けることにより、接続することができます。

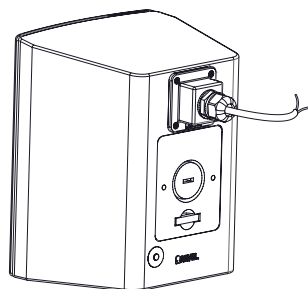


ステップ4—カバーの下側にある粘着性ガスケットを覆っている保護紙をはがします。カバー用の長めのねじを使用して、既存のねじ穴にカバーを取り付けます。カバー内のケーブルまたは接続の圧迫を避けるため、ケーブルの堅さに応じて、締めつけ金具を通してケーブルをスライドさせる必要がある場合があります。

注意：カバーの付いた新しいねじは、ステップ1ですでに取り外したねじより長いです。新しいねじを使用します。ステップ1ですでに取り外したねじを再使用しないでください。

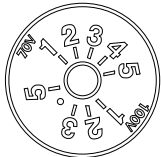
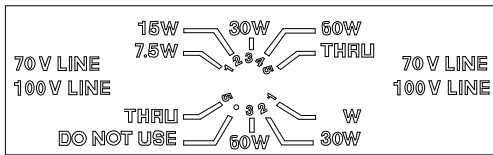


ステップ5—締めつけ金具のナットを締めて、80インチポンドの推奨トルクでケーブルの周りを密閉します。丸形ケーブルと多くの非丸形ケーブル用の取付金具は防水仕様です。取付金具が特定タイプのケーブルを密閉しない場合、別タイプのケーブルを使用することが必要な場合があります。



アンプへの接続

標準的なアンプの接続では、必ずスピーカーレベル・スイッチを「Thru(ポジション5)」にセットしてください。



入力接続-アンプの「+」と「-」出力端子を直接でエンクロージャー背部の(+)と(-)入力端子にシンプルに接続してください(図1をご覧ください)。

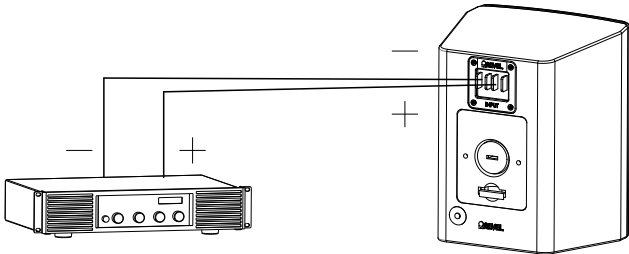


図1.

各8Ω-ラウドスピーカーの定格インピーダンスは各8Ωなので、1つのアンプチャンネルに2台以上のスピーカーを接続することができます(図2をご覧ください)。(下の「アンプインピーダンスの負荷」をご覧ください)。

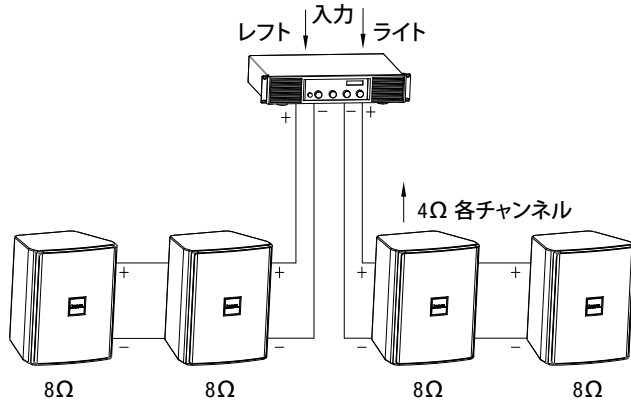


図2.

アンプインピーダンスの負荷-スピーカー位置で2本のワイヤーをより合わせるか、ラウドスピーカーからアンプへの別個の「ホーム・ラン」を経由して一つのアンプチャンネルに2台以上のラウドスピーカー・システムを接続する場合、アンプへの負荷インピーダンスは低下します。パワーアンプの各チャンネルに並列に接続できる8Ωスピーカーの最大数を求めるには、アンプの推奨インピーダンス負荷で8を割ります(例、8Ω Revel(レベル)スピーカー+4Rアンプの最小インピーダンス=1チャンネルにつき2台のスピーカー、図2をご覧ください)。

直列/並列-アンプ上で作動するラウドスピーカーの数を増やすため、様々な直列/並列「接続」配置が可能です。直列/並列接続の配置の一例は図3をご覧ください。

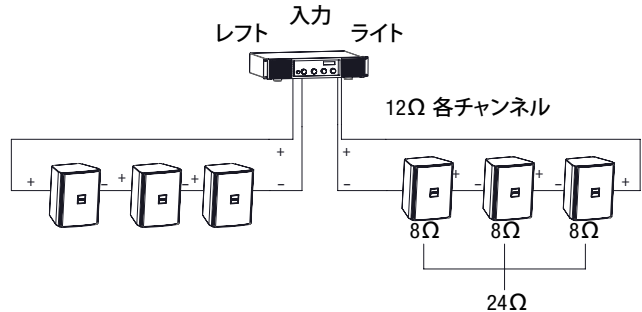


図3.

注意: 1アンプチャンネルの最低インピーダンス定格を下回るようなスピーカー・インピーダンスの不適切な組み合わせは、アンプの損傷およびパフォーマンスの低下を引き起こす可能性があります。並列に接続した1アンプチャンネルにつき3台以上のスピーカーの利用が必要な場合は、分散配線システムにします。警告や推奨を知るため、アンプの取扱説明書もチェックします。

正しい極性の重要性(「位相の一致/位相の不一致」)-2台のラウドスピーカーが互いに反対の極(「位相の不一致」)に配線されている場合、スピーカーが「フル稼働」していても、ラウドスピーカーの低域特性は互いに無効になります。イコライザーで低音の欠如を修正しようとする、ラウドスピーカーに損傷を与える可能性があります-イコライゼーションは誤った極性を修正することはできません。複数のスピーカーが適切な極性で接続されていることを常に確認してください。

分散配線システム-Revel(レベル) M55XC & M80XCモデルは70W/100V 60Wの可変式タップ・トランスを内蔵しました。この接続を採用するには、70V/100Vの線間電圧に対応可能なアンプの使用が必要です。一般的な8Ωスピーカーのように、アンプの「+」と「-」出力端子を直接でエンクロージャー背部の(+)と(-)入力端子にシンプルに接続してください。トランスタップをお望みのワット数にセットします。一般的な8Ωスピーカーと異なり、全スピーカータップの合計がアンプの電力定格を超えることはないという条件で、一つのアンプチャンネルに好きなだけのXCスピーカーを接続できます(図4をご覧ください)。

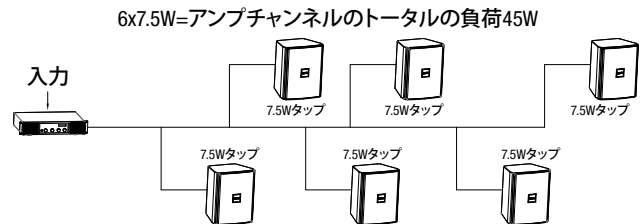


図4.

(例、100Wのアンプチャンネルは各7.5Wに設定された13台のスピーカーを安全に駆動させることができます。つまり $13 \times 7.5 = 97.5 < 100$)控えめな目安は、スピーカー負荷(W)の合計をパワーアンプ定格の3/4以下に保つことです(例、100Wのアンプチャンネルは各7.5Wに設定された10台のスピーカーを駆動させます、つまり $10 \times 7.5 = 75W$)。

スピーカーの塗装

M55XCおよびM80XCのABSスピーカー・エンクロージャーはほぼどんな装飾にも合うように塗装できます。

グリルを取り外します。バッフル全体、全ての配線端子、製品ラベルをマスキングします。テープがツイーターまたはウーファーに直接接触しないように気をつけてください。

軽く湿らせた布で部品をこすり、ミネラルスピリットのような軽めの溶剤でエンクロージャーを掃除します。しかし、エンクロージャーに紙やすりやスチールウールのような研磨剤を使用しないでください。ガソリン、灯油、アセトン、MEK、塗料用シンナー、強力すぎる洗剤、または他の化学薬品も使用しないでください。これらの洗浄剤を使用すると、エンクロージャーに永久的な損傷を与える可能性があります。

清掃後は、ラテックスまたは油性塗料で2回またはそれ以上の回数、薄くコーティングをしてください。最初に油性の下塗り剤を使用すれば、ラテックス塗料はよりしっかりと付着します。ローラー、ブラシ、スプレーを使用することもできます。

グリルは、ロゴをマスキングしてからスプレー・ペインティングする必要があります。グリルをローラーまたはブラシで塗装すると、メッシュ部分を塗装でふさいでしまい、貧弱なサウンド・クオリティーになることがあります。

InvisiBall™設置でも塗装はできますが、金属なので、ラテックス塗装は他の仕上げと同じにはなりません。

手入れとメンテナンス

Revel XC Series Outdoor Monitors(レベルXCシリーズ・アウトドア・モニター)は耐久性と信頼できる稼働を追求して設計、製造されました。あらゆる優れた製品と同様に、適切なメンテナンスと手入れでシステムの寿命を伸ばすことができます。

許容入力の規定のリミット内でシステムを使用し、乱用せずに取り扱う場合、システム・コンポーネントの作動期間は半永久的です。

ラウドスピーカーを常に、強力な超低周波信号(30Hz以下の信号)によるオーバー・エクサレーションから保護してください。アンプに「ローカット」または「ハイパス」スイッチが付いている場合は、スイッチを入れてください。

Revel(レベル) XCアウトドア・ラウドスピーカーは荒天に直接さらされても耐えられるほど耐久性に優れているので、しばらく屋外に置いて汚れても大丈夫です。庭のホースまたはスプレーボトルからの低圧水流で水洗いでき、その後柔らかい布で拭いて乾かします。ドライバーがダメージを受けて製品が作動しなくなる可能性があるため、高圧ウォッシャーまたは高圧水流をラウドスピーカーの前面に直接使用しないでください。

仕様

特長

	M55XC	M80XC
説明	2ウェイExtreme Climate Outdoor Loudspeaker(エクストリーム・クライメイト・アウトドア・ラウドスピーカー)	2ウェイExtreme Climate Outdoor Loudspeaker(エクストリーム・クライメイト・アウトドア・ラウドスピーカー)
エンクロージャータイプ	密閉型	密閉型
高周波駆動コンポーネント	1インチ/25mmアルミニウム・ドームツイーター	1インチ/25mmアルミニウム・ドームツイーター
低周波駆動コンポーネント	5.25インチ/130mm炭素注入ポリプロピレン・コーンウーファー	8インチ/200mmアルミニウム・コーンウーファー
推奨アンプ出力	10~60W	20~80W
インピーダンス	70V/100V 60W8Ωバイパス付き可変式タップ	70V/100V 60W8Ωバイパス付き可変式タップ
トランスタップ	70V: 60W、30W、15W、7.5W、8Ωバイパス 100V: 60W、30W、15W、7.5W、8Ωバイパス	70V: 60W、30W、15W、7.5W、8Ωバイパス 100V: 60W、30W、15W、7.5W、8Ωバイパス
出力音圧レベル	88dB @ 2.83V/1m	89dB @ 2.83V/1m
周波数帯域	-3dB 90Hz~22kHz	-3dB 60Hz~22kHz
低域特性の伸び	-10dB @ 60Hz、-6dB @ 74Hz、-3dB @ 90Hz	-10dB @ 45Hz、-6dB @ 52Hz、-3dB @ 60Hz
クロスオーバー周波数	2.4kHz	2.3kHz
入力接続	ステンレス・スチール・スクリューターミナル	ステンレス・スチール・スクリューターミナル
設置	InvisiBall®設置システム	InvisiBall®設置システム
寸法 高さx幅x奥行	9.3x7.4x5.8インチ(236x188x149mm) InvisiBallウォールマウントに設置する場合の深さ 8.0インチ(200mm)	15x11x8.6インチ(380x280x220mm) InvisiBallウォールマウントに設置する場合の深さ 8.0インチ(200mm)
重量	8.2ポンド(3.7kg)	14ポンド(6.4kg)
仕上げ	ブラックまたはホワイト	ブラックまたはホワイト
付属品	入力端子天候保護用カバー、InvisiBallウォールマウント、6x100mm六角レンチ	入力端子天候保護用カバー、InvisiBallウォールマウント、6x180mm六角レンチ

特徴、仕様および外観は、予告なしに変更されることがあります。

限定保証書

Revel(レベル)ラウドスピーカーに欠陥がある場合は保証されます。保証書の有効期限はこの製品を購入した国の法律によります。お住まいの地域のRevel(レベル)販売店で保証書の有効期限と保証範囲を知ることができます。

詳細については、以下のサイトにアクセスしてください: REVELSPEAKERS.COM

別の言語に対応したユーザーマニュアルを読むには、REVELSPEAKERS.COMにアクセスしてください。

Veuillez visiter REVELSPEAKERS.COM pour obtenir le mode d'emploi en d'autres langues.

Para obter o manual do usuário em outros idiomas, acesse REVELSPEAKERS.COM

Ga naar REVELSPEAKERS.COM voor de handleiding in andere talen.

Gå til REVELSPEAKERS.COM for bruksanvisning på flere språk.

Если вам требуется дополнительные версии руководства пользователя на других языках, посетите сайт REVELSPEAKERS.COM.

別の言語に対応したユーザーマニュアルを読むには、REVELSPEAKERS.COMにアクセスしてください。

사용자 설명서에 대한 추가 언어 지원은 REVELSPEAKERS.COM에서 확인하십시오

请访问 REVELSPEAKERS.COM 以获取其他语言版本的用户手册。

Visita REVELSPEAKERS.COM para obtener el manual de usuario de soporte en idiomas adicionales.

Weitere Sprachfassungen der Bedienungsanleitung findest Du unter REVELSPEAKERS.COM.

Si prega di visitare REVELSPEAKERS.COM per i manuali di istruzioni in altre lingue.

Jos tarvitset ylimääräistä kieleen liittyvää tukea käyttöohjeesta, käy osoitteessa REVELSPEAKERS.COM.

Gå ind på REVELSPEAKERS.COM for at se betjeningsvejledningen på flere sprog.

Gå till REVELSPEAKERS.COM för mer information om språk i användarmanualen.



商標:	Revel
商品の用途:	受動的音響システム
製造者:	ハーマン インターナショナル インダストリアル コーポレーション, USA, 06901 コネチカット州, グラハムストリート 400, オフィス 1500
産地:	中国
ロシアへの輸入者:	ООО Внешторг-Юг, Россия, 171640, Тверская область, г.Кашин, ул. Карла Маркса, д.57А
保証期間:	1 年
サービスセンターの連絡先:	http://absolut-audio.ru/Servis/ 電話: +7 (495) 995-10-80
耐用年数:	5 年
適合性文書の番号:	この商品は義務的な認証の対象ではありません
製造日:	製品の製造日によって決定される。二つの文字列から成るシリアル番号のうちの二番目の文字列は、製造月のコードを示す。このコードは、製造月の順序に従ってラテン文字のアルファベットで始まり、2010 年 1 月からは 000000-MY00000000、 ここで「M」は製造月 (A - 1 月, B - 2 月, C - 3 月、など)、「Y」は製造年 (A - 2010, B - 2011, C - 2012、など)。

有害物質の名称と含有率

部品名	対象部品	有害物質または元素					
		鉛 (Pb)	汞 (Hg)	カドミウム (Cd)	六価クロム (Cr(VI))	多溴化ポリブレン (PBB)	多溴化ポリジブレン (PBDE)
印刷基板	印刷基板、基板に搭載された電子部品 (特定の電子部品を除く)、内部の接続線	X	0	0	0	0	0
筐体	筐体、前面板、背面板	X	0	0	0	0	0
特定の電子部品	変圧器、ヒューズ、大型電解コンデンサ、電源プラグ	X	0	0	0	0	0
付属品	ケーブル、説明書、包装	X	0	0	0	0	0

本表は SJ/T 11364 の規定に基づいて作成されています。

0: この有害物質が、この部品に使用されている均質材料中の含有率が GB/T 26572 の規定の制限値以下である。

X: この有害物質が、この部品の均質材料中の含有率が GB/T 26572 の規定の制限値を超える。



中華人民共和国の国内で販売される電子電気製品には「環境使用期間」(EUP) のシンボルが印刷されています。シンボルの数字は製品の通常の環境使用年数を示しています。



ハーマン・インターナショナル株式会社 (HARMAN International Industries, Incorporated)
8500 Balboa Boulevard, Northridge, CA 91329 USA

© 2016 HARMAN International, Incorporated (ハーマン・インターナショナル株式会社)。無断複製・転載を禁じます。

Revel (レベル) および Revel ロゴは、ハーマン・インターナショナル株式会社 (HARMAN International, Incorporated) の登録商標で、米国および/またはその他の国々で登録されています。

特徴、仕様および外観は、予告なしに変更されることがあります。

弊社の製品に関する質問、サポート、または追加情報については次の番号にお電話ください: (516) 594-0300 or (888) 691-4171。テクニカルサポートについては、問い合わせの詳細を送信してください

